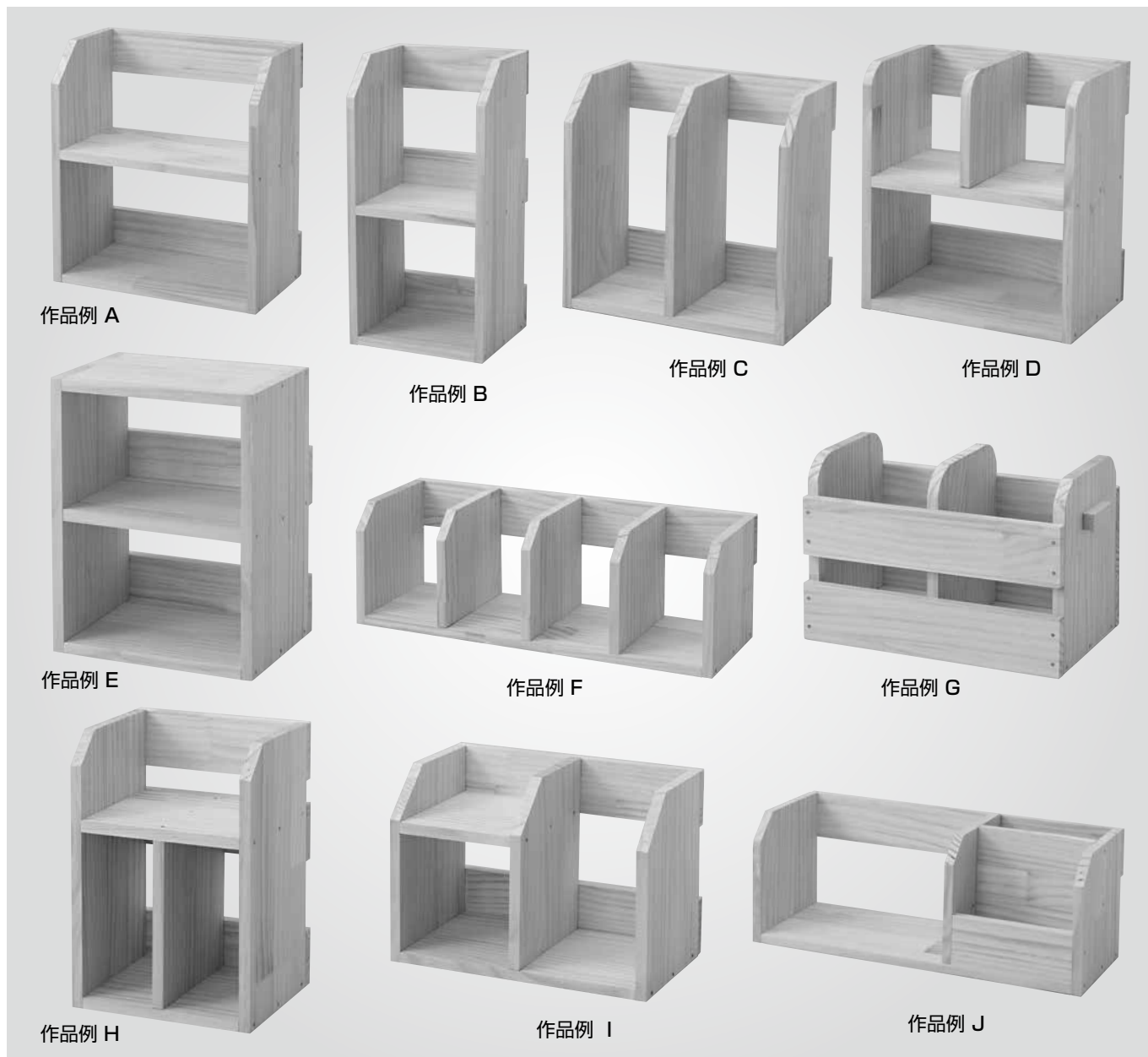


ラジパフェ



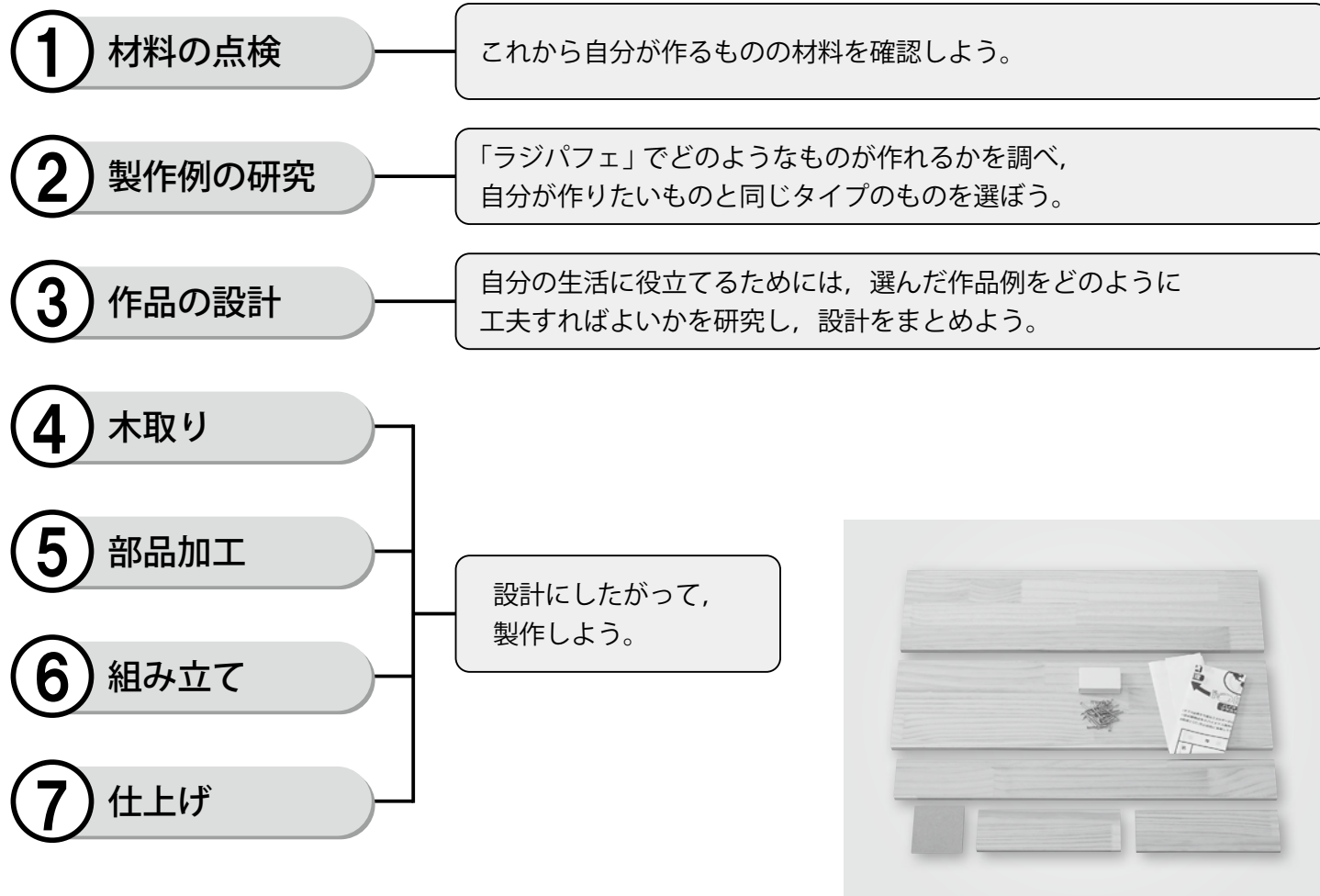
◎難易度（★/★★/★★★）について

難易度は目安です。部品点数、加工時間、特に精度が必要な部品の数、組立ての難しさなどから算出しています。

校	年	組	番
名 前			

課 題

作品例を参考にして、
自分の生活に役立つものを工夫して製作しよう。



材料を点検しよう

	部品名	規 格	数量	✓ 印
1	ラジアタパイン材	12 × 150 × 600mm	2	
2	//	12 × 60 × 600mm	1	
3	//	12 × 60 × 204mm	2	
4	MDF 材	2.5 × 75 × 75 mm	1	
5	くぎ	25mm	40	
6	エコ手提げ袋	300 × 600mm	1	
7	紙ヤスリ・ボンドセット		1	
8	商品名シール	40 × 50mm	1	

まず最初に材料が
そろっているか
確認しよう。
数を確認したら、
✓印を書き入れよう。



整理が必要なものを調べる

❖家族の人たちから整理が必要なものを聞いたりキッチンや居間などを観察したりして、必要なものを調べてみよう。

参考

【整理前】

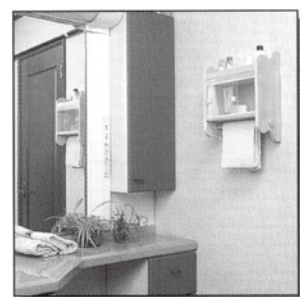
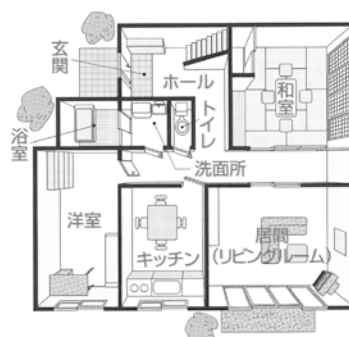
整理する場所の今の状態…

【整理後】

自分の製品を使ったらこんなに整理される…

❖自分の家の中の整理したい場所・整理したいもの、誰が使用するかを考えよう。

使用する人	
整理したい場所	
整理したいもの	
整理したいものの 大きさや量	



洗面所



玄関



キッチン



居間

❖使用する人・整理したい場所・整理したいものが決まったら、その目的に合った製品を実際にスケッチしてみよう。また身の回りの収納用品から読み取った特徴や、頭に浮かんだアイデアなどあれば取り入れてみよう。上記の **参考** のように自分の製品を使って整理された**【整理後】**の様子もかいてみよう。

スケッチ

❖設計にしたがって製作しよう。

作業が終わったら確認欄に☑をしていこう。

1

□けがき

加工に必要な切断線や仕上がり線を、さしがねや直角定規を使ってかく。



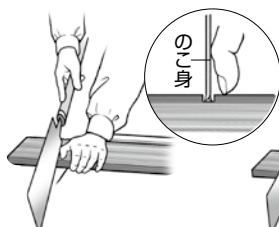
仕上がり寸法線から、次の材料の仕上がり寸法線をかくときには、切りしろと削りしろを考えてけがく。

2

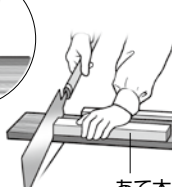
□切 断

切り始め

親指の関節やあて木を使って、のこ身との部分で正確に切りこむ。



のこぎりびき



切り終わり



ほかの人に支えてもらいゆっくりと切り落とす。

3

□部品加工

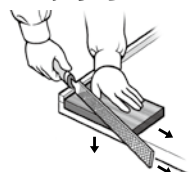
こばけずり



こぐちけずり



木工やすり



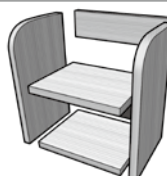
ベルトサンダ



4

□仮組み

接合する前に仮組み立てをして、接合部のけがきや組み立て手順を確認する。



設計通りに組み立てられるかの確認もする。

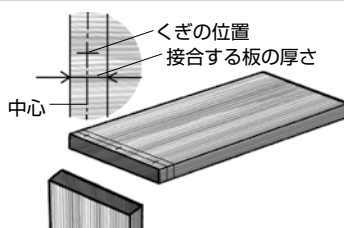


5

□くぎ位置の
けがき・
下穴あけ

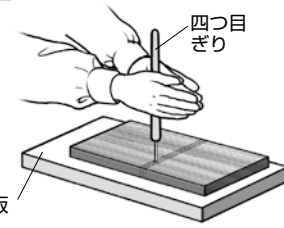
接合部のけがき

接合の位置やくぎを打つ位置を、薄い線でけがく。



きり

捨て板をしいてきりで垂直に下穴をあける。



6

□組み立て

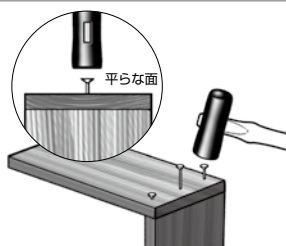
接着剤



薄くのばして全体に均一に塗る。

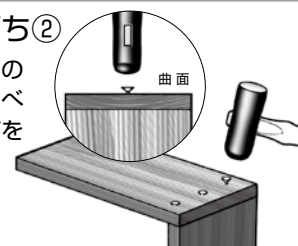
くぎ打ち①

くぎは頭を残して、げんのうの平らな面で両端から打つ。材料がずれないように確認しながら打つ。



くぎ打ち②

げんのうの曲面ですべてのくぎを打つ。

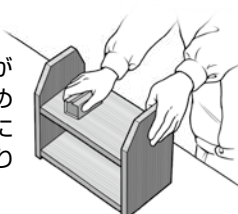


7

□仕上げ
(素地磨き・
面取り・塗装)

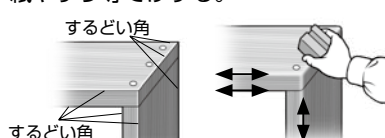
素地磨き

塗装面の仕上がりを良くするために、繊維方向に沿って紙やすりで磨く。



面取り

製作品の角ばったところを、紙やすり等でけする。



塗装

目的に合った塗料を選んで、塗装する。



8

□検査

最終確認

完成した製品が製作通りに製作できているか確認する。

製品をつくるにあたって設定した「使用する人」「整理したい場所」「整理したいもの」を振り返って、使用する際の条件や注意点を製品シールに記入する。

製品名： _____
製造者： _____
製造日： ____/____/____
材 質： _____
△注意： _____

完成度の高い作品を作ろう！

参考例

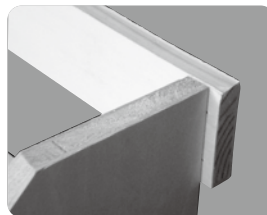
直角がでていないまま
打ちつけた場合



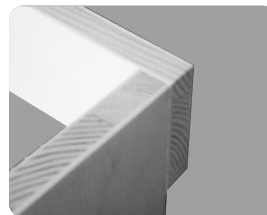
直角に修正してから
打ちつけた場合



長さを間違えたりくぎ打ちの
時にずれてしまった状態



余分な部分をけずって
修正する



棚板と底板の長さがそ
ろっていないため、直角
がでてない



修正しないままの作品



修正して、完成度の高い
作品を作ろう。

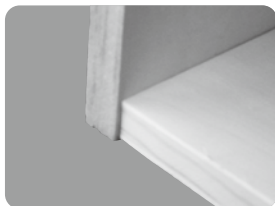
修正した作品



自慢の
作品!!

きれいな
仕上がり!!

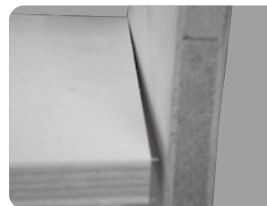
くぎ打ちの
際のずれ



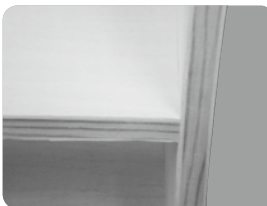
ずれた部分をけずって
修正する



のこぎりびきが曲がってし
まったまま打ちつけた場合



直角に修正してから打ち
つけた場合



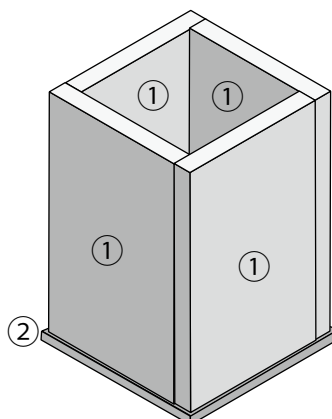
導入用ペンスタンドの製作

- 側板の固定は、釘を使っても、ボンドだけで固定してもかまいません。
- 側板・底板の長さは好みで調節してアレンジしてもかまいません。

部品表

部品番号・部品名	仕上がり寸法(厚さ×幅×長さ)mm	数量
①側板	12×60×100	4
②底板	2.5×75×75	1

組立図

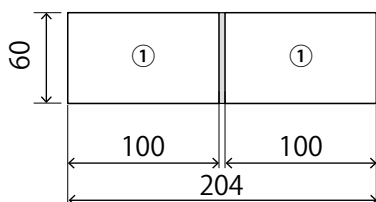


完成図

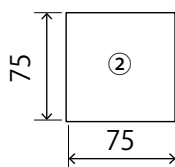
材料取り図

※切りしろ,削りしろに
注意しましょう。

■12×60×204 2枚



■2.5×75×75



単位：mm